

公益財団法人日本食品化学研究振興財団
平成25年度助成決定について

公益財団法人日本食品化学研究振興財団（理事長 清水 孝重）は、次のとおり平成25年度助成金交付対象者を決定しましたのでお知らせいたします。

研究助成採択件数および金額

一般研究	17件	計	1,390万円
課題研究	10件	計	790万円
合計	27件		2,180万円

前期シンポジウム開催等助成件数および金額

3件	計	140万円
----	---	-------

○一般研究

1. 保存料・日持ち向上剤の効果を視覚化：微生物増殖抑制効果を表示・検索可能とするデータベースの開発
(農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所 主任研究員 小関 成樹)
2. ゼオライトによる加工食品からの放射性セシウムの除去方法の検討
(福島県農業総合センター生産環境部 副主任研究員 関澤 春仁)
3. 亜鉛欠乏予防に効果のある食品添加物に関する食品科学的研究
(京都大学大学院生命科学研究科 准教授 神戸 大朋)
4. 電子スピン共鳴装置を用いた酸化防止剤の安全性および有効性に関する研究
(星薬科大学薬品分析化学教室 助教 岩崎 雄介)
5. 食品添加物次亜塩素酸ナトリウムに含まれる臭素酸の食品残留性に関する研究
(群馬大学大学院保健学研究科 教授 興石 一郎)
6. 「クチナシ赤色素」の化学構造および色素形成メカニズムの解明
(国立医薬品食品衛生研究所食品添加物部 主任研究官 伊藤 裕才)

7. 酸化ストレスの関与する発がん初期変化メカニズムとそれに対する抗酸化物質の有効性に関する研究
(東京農工大学大学院農学研究院 教授 渋谷 淳)
8. 甘味タンパク質ソーマチンの苦味抑制作用の解明
(京都大学大学院農学研究科 助教 榊田 哲哉)
9. 定量 NMR 法の既存添加物の品質評価への適用に関する研究
(名古屋市立大学大学院薬学研究科 助教 寺坂 和祥)
10. 食品中ナノマテリアルの免疫毒性評価とその安全性確保に向けて
(大阪大学大学院薬学研究科 准教授 吉岡 靖雄)
11. 非遺伝毒性肝発がん物質ダンマル樹脂の発がんメカニズムの解明
(大阪市立大学大学院医学研究科 教授 鰐淵 英機)
12. 沖縄県産四季柑の機能性の評価と生物活性分子の同定
(富山大学和漢医薬学総合研究所 教授 森田 洋行)
13. 多糖類による放射性核種排泄促進作用に関する基礎的研究
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 教授 榎本 秀一)
14. 健康保持増進への寄与が期待できる精油成分の機能性評価
(奈良女子大学大学院生活環境科学系 教授 井上 裕康)
15. 糖鎖によるポリフェノールの包接と機能化
(大阪電気通信大学工学部 准教授 湯口 宜明)
16. $^1\text{H-NMR}$ を用いたメタボロミクスによるショウガ抽出エキスの規格化に関する研究
(星薬科大学薬化学教室 助教 若菜 大悟)
17. ナノ食品添加物による消化管吸収機能の亢進に関する研究
(神戸学院大学薬学部 博士研究員 小野寺 章)

○課題研究

1. 生体膜モデルにおける天然由来食品添加物グリチルリチンの分子挙動解析
(長崎国際大学薬学部 助教 坂元 政一)
2. 米糖由来高純度トコトリエノールの体内動態および生理機能に関する研究
(東北大学大学院農学研究科 准教授 都築 毅)
3. エラジタンニンの体内動態および抗炎症作用に関する研究
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 准教授 伊東 秀之)
4. スパイス香気成分の化学構造と生物活性に関する研究
(京都大学化学研究所 助教 肥塚 崇男)
5. ポリフェノール系既存添加物による新規食中毒制御法の開発
(静岡県立大学食品栄養科学部 助教 島村 裕子)
6. 保存料に対する植物病原性真菌プロファイル作成
(東京農業大学農学部 客員教授 高鳥 浩介)
7. 香気プロファイルによる山椒の品種判別と柑橘様香生成因子に関する研究
(神奈川工科大学応用バイオ科学部 准教授 飯島 陽子)
8. 吸着層および油滴の分散状態が乳化系からのフレーバーリリースに与える影響
(京都大学大学院農学研究科 教授 松村 康生)
9. ヒト生理学的計測に基づく食べやすい食品テクスチャーを表現する基準値の探索
(農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所 上席研究員 神山 かおる)
10. 香料を用いた咽頭残留の定量的評価法の開発
(新潟大学大学院医歯学総合研究科 准教授 堀 一浩)

○（前期）シンポジウム開催等助成

1. 第20回日本がん予防学会 がん予防研究の温故知新
2. 日本食品化学学会 第19回総会・学術大会
3. 日本生薬学会 第60回年会